



一般社団法人 日本PMO協会 | Nippon Project Management Office Association (NPMO)

日本PMO協会 研修概要資料

実践型プロジェクトマネジメント研修

～体感ワークを交えながら、実践的かつ貴社に最適な研修をご提案いたします～

ごあいさつ

激しい環境変化に伴って、組織の中のプロジェクトマネジメントを取り巻く環境も大きく変化してきました。

その変化の一つが「標準化」です。今やプロジェクトチームも単独の組織だけでなく、組織外のスタッフも含めた形で構成されることが増えてきました。つまり、俗人化を排除し、広く組織外のスタッフにも理解が得られる標準化されたプロジェクトの進め方が求められてきています。

二つ目の変化がプロジェクトマネジャーやPMO人材の「計画的な育成」です。優秀なプロジェクトマネジャーやPMO人材の確保は今や組織の喫緊の課題ですが、その採用は簡単ではありません。このような中、多くの組織では計画的なプロジェクトマネジャーやPMO人材の育成に注力をするようになりました。

そして、三つ目の変化が「上流工程」へのシフトです。DXという文脈の中で、現在のプロジェクトマネジャーやPMOには事業や組織課題、経営課題に対する感度が必要になってきました。

これら、社外のスタッフとの協力関係を築くこと、人の育成、事業・経営課題への対応、組織で働く人の潜在的なニーズへの感度を高めるためには、人に対する深い洞察と高度なスキルが必要です。日本PMO協会ではテクニカルスキルを重要視すると同時に、このような人との関係性に焦点を当てたソフトスキルやインターパーソナルスキルの啓発こそが複雑なプロジェクトを成功に重要なファクターだとも考えています。

協会の設立以来、日本PMO協会では分かりやすい実践的なプロジェクトマネジメントならびにPMOの学びの場を提供してまいりました。これに加え、プロジェクトマネジメントやPMOの知識と技術を人が「使いこなす」ためのソフトスキル、インターパーソナルスキル、リーダーシップ向上のご支援を行い、日本におけるプロジェクトマネジメントやPMOの更なる普及を目指してまいります。



一般社団法人日本PMO協会
代表理事 北山明孝



一般社団法人日本PMO協会
代表理事 北山 明孝

米国PMI®認定PMP® (Project Management Professional)
Scrum Inc.認定スクラムマスター
日本産業カウンセラー協会認定 産業カウンセラー
Insight Discovery Practitioner
HPTi Certified Practitioner

●経歴

- 日系大手コンサルタント会社勤務
- 日系トレーニング会社／研修講師
- アウトプレースメント会社／キャリア研修講師・再就職支援コンサルタント
- 外資トレーニング会社／リーダーシップ・チームビルディングファシリテーター
- 2023年8月より日本PMO協会代表理事に就任。



一般社団法人日本PMO協会
会長, 理事, Founder 伊藤 大輔

経営管理修士 (MBA: Master of Business Administration)
米国PMI認定PMP (Project Management Professional)
CSM (認定スクラムマスター)
青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科(MBAプログラム) 講師
国立大学法人 群馬大学 理工学部 非常勤講師
トライセクター・カレッジ (プロジェクトマネジメント／イノベーションマネジメント) 講師

●経歴

- 慶応義塾大学 経済学部 卒業
- 大手マーケティングCRM会社勤務経験
- 青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科卒業
- 創業から2023年8月まで代表理事を務め、現在は会長として協会設立時の理念やその啓蒙等を行っている。



PMとPMOの普及を目指すコミュニティ -これからの日本を活性化する新しい力-

日本PMO協会（NPMO）は、日本におけるプロジェクトマネジメントの普及と、その健全な普及を支えるPMO（Project Management Office）の普及を目指して活動しております。

NPMOは、より良い未来を創造するためにプロジェクトマネジメントを普及させたいという有志が集う場所であり、プロジェクトマネジメントを軸に人々がつながることでその想いは実現できると確信し、「資格運営」「PM・PMO教育」「PM支援」の3つの柱に基づいて、プロジェクトマネジメントとPMOの普及を進めていきます。

日本PMO協会 認定資格のご案内

一般社団法人日本PMO協会（NPMO）では、プロジェクトマネジメント関連の各種認定資格を受講者の学習成果の証明として発行しています。
即実践型の学習内容、そして時間と場所の制約がないeラーニングシステムを利用した**オンライン完結型の学習環境・受験環境**をご提供しています。
ビジネス力UP、キャリアアップにご活用ください。



プロジェクトマネジメント・ アソシエイト認定資格 (PJM-A™)

即実践型のプロジェクトマネジメントの
エントリーモデルの資格です。



PMO スペシャリスト 認定資格 (PMO-S★) シングルスター

ISO21500準拠。PMOに特化したエント
リーモデルの資格です。



PMO スペシャリスト 認定資格 (PMO-S★★) ダブルスター

ISO21500準拠。PMO-S(★)™有資格者
の次のステップの資格です。PMOマネ
ジャーとして必要な知識と技術の習得を
証明します。

日本PMO協会 企業研修のご案内

一般社団法人日本PMO協会（NPMO）では各種研修をご用意しております。



企業のご要望に応じた**カスタマイズ研修も可能**です。



法人会員様は、ご入会初年度は**法人会員割引**が適用されます。

4名様より・オンライン双方向型研修 / 集合研修 どちらも対応可能です。

実践型 プロジェクトマネジメント研修

プロジェクトマネジメント・スキルアップ研修

実践型 PMO研修

実践型 ビジネスモデル研修

リーダーシップ研修

実践型 アジャイル研修

コミュニケーション研修

新規事業開発とアントレプレナーシップ研修

その他、企業の課題に合わせた各種研修をご用意しております。

実践型 プロジェクトマネジメント研修 講義の特徴

01

プロジェクト（独自の目標が設定された有期限のお仕事）の本質の理解と、プロジェクトの成功に極めて重要な知識と技術の習得を通じて、「今日から使える」実践的プロジェクトマネジャーの育成を目指します。

演習やグループワークを通じて「プロジェクト成功の秘訣」を伝えます。

02

PMBOK®／アジャイルプロジェクトマネジメント／制約理論をはじめとする各種プロジェクトマネジメントの技術と知識の共通点と、豊富なプロジェクトマネジャーの現場経験から導き出された、明快かつ実践的な独自のプロジェクトマネジメント知識体系「3ステージ・プロジェクト™」をもとに講義します。

03

講義は受講者とのインタラクティブな会話形式です。ゲームやグループワークを取り入れ、「知っている」から「できている」を目指した参加型研修形式になっています。

04

本研修コンテンツはプロジェクトマネジメントの知識と技術を有した一般社団法人日本PMO協会を構成するプロジェクトマネジメントの経験豊かな専門講師により提供されます。

実践型 プロジェクトマネジメント研修

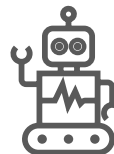
達成知識と技術目標

01



プロジェクト、プロジェクトマネジメントの
基本および本質の理解

02



プロジェクトマネジメントのフェーズの理解と
各フェーズでの必要な知識と技術の習得

03



プロジェクト成功に極めて重要なコンピテン
シーの理解

1. 未来視点での目標設定技術
2. 段階的な計画技術
3. マヌーバリング（軌道修正型）の実行・修正技術

04

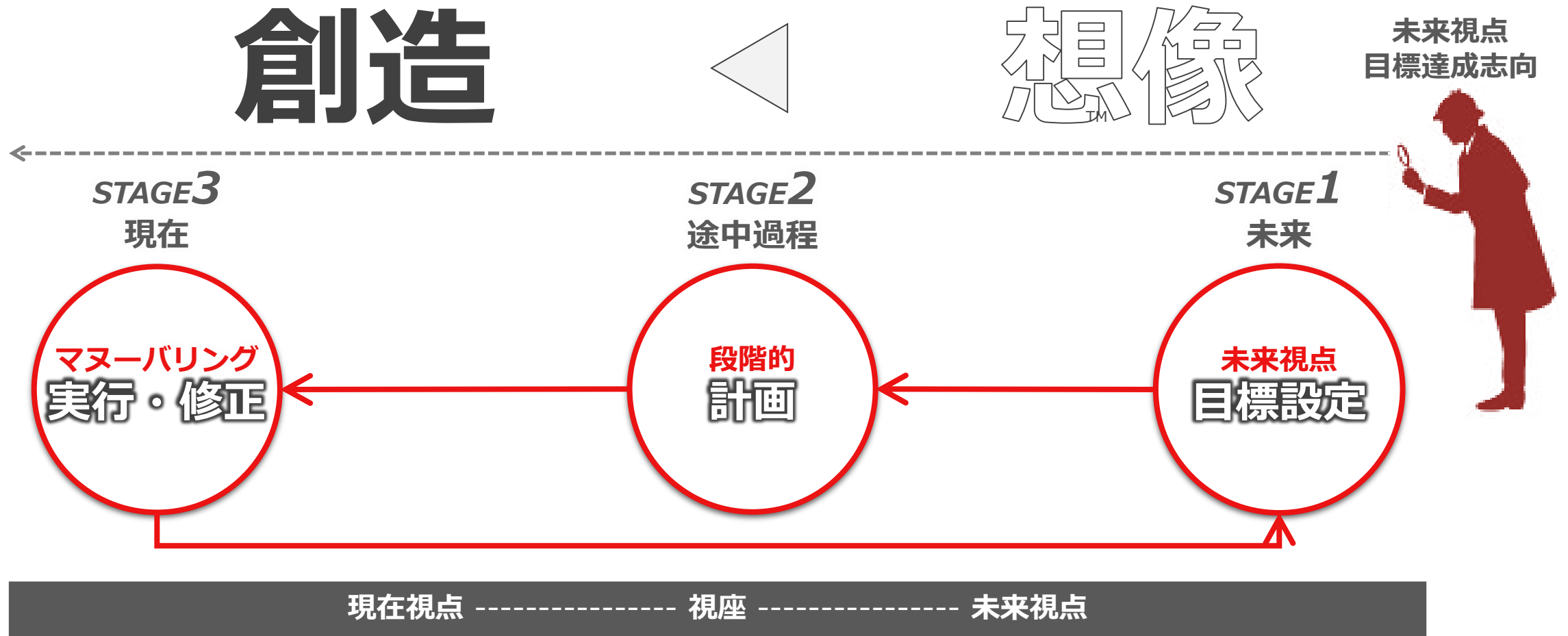


プロジェクト成功に極めて重要なツールの知識と
利用技術

- プロジェクト・ビジョンシート（プロジェクト目的可視化）
- プロジェクト宣言書（プロジェクト目標可視化）
- WBS（作業分解図）
- ガントチャート（作業工程表）
- RACIチャート（責任分界マトリクス）
- コスト管理表
- リスク管理表
- プロジェクト終了宣言書

3 ステージ・プロジェクト™

重要な概念



アート（経験的直感力・人間力 / プロジェクト成功に極めて重要な能力）

サイエンス（科学的論理力 / プロジェクトに共通で必要な知識と技術）

未来視点
目標達成志向



未来視点

視座

現在視点

未来視点
目標設定

STAGE1
未来

- プロジェクトビジョン作成
- プロジェクト宣言書作成/修正

段階的
計画

STAGE2
途中過程

- WBS作成/修正
- ガント+RACIチャート作成/修正
- コスト管理表作成/修正
- リスク管理表作成/修正

マヌーバリング
実行・修正

STAGE3
現在

- キックオフ（初回）
- プロジェクトチーム進捗管理
- ギャップ分析
- 変更会議
- プロジェクト終了宣言・解散（終了時）

プロジェクトマネジメントの 最重要点は、目標・計画・進捗 (実行)の**可視化**。



日本PMO協会でご提供する実践型プロジェクトマネジメント研修では、プロジェクトの目標、計画、進捗を可視化するツールをご提供いたします。普段の業務でも使いやすいExcelベースですので、研修後から実践でご活用いただけます。

プロジェクトマネジメント研修スケジュール（標準1日 例）

プロジェクトマネジメント研修の座学とグループワーク（体感型学習）を通じて、目標設定力、計画力、実行力の向上を目指します。

スケジュール	時間（例）	成果物
●プロジェクトの概要（座学） 独自の目標を設定し、期限までに目標を達成させる一連の活動がプロジェクトである。 このプロジェクトの基本的概念を学ぶ。	100分	①思い出プロジェクト
●ステージ1「未来視点 目標設定」（座学&演習） 第1ステージである「未来視点の目標設定」の知識と技法を学び、目標設定力の向上を目指す。	315分	②プロジェクトビジョンシート ③プロジェクト宣言書
●ステージ2「段階的 ダンドリ（計画）」（座学&演習） 第2ステージである「段階的ダンドリ（計画）」の知識と技法を学び、不確実性に対応できる計画力の向上を目指す。		④WBS ⑤ガント+RACIチャート ⑥コスト管理表 ⑦リスク管理表
●ステージ3「マヌーバリング 実行・修正」（座学） 第3ステージである「マヌーバリング実行・修正」の知識と技法を学び、変化に対応できるプロジェクト実行力の向上を目指す。	50分	⑧キックオフ ⑨ギャップ分析 ⑩変更会議 ⑪プロジェクト終了書
●研修振り返り／質疑応答 プロジェクトマネジメントツールである「プロジェクト終了書」を利用し、グループで研修の振り返り、教訓を明文化する。質疑応答で受講者の疑問を解決する。		
※実践グループワーク内容 ケーススタディ「ROSEフラワーガーデン」をもとに、実際のプロジェクト目標設定、計画を行い、知識だけではなく体感を通じたプロジェクトマネジメントの習得を目指す。		グループワーク成果物 ・プロジェクト宣言書、WBS、ガント+RACIチャート、リスク管理表

別途、昼休憩60分、午前に10分休憩1回、午後に10分休憩1回を取ります。

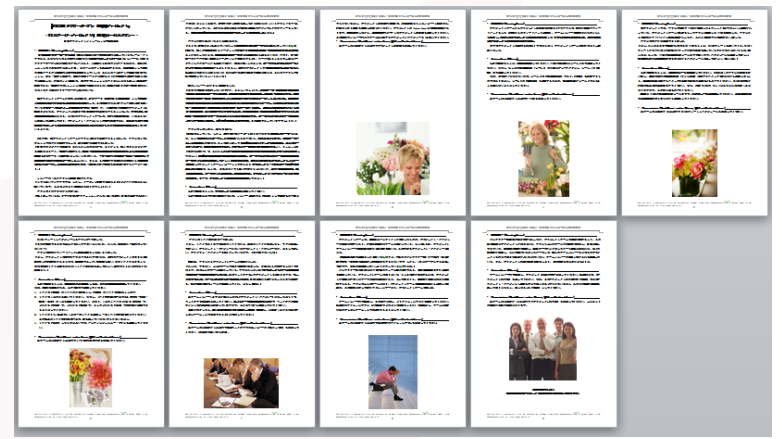
テキスト



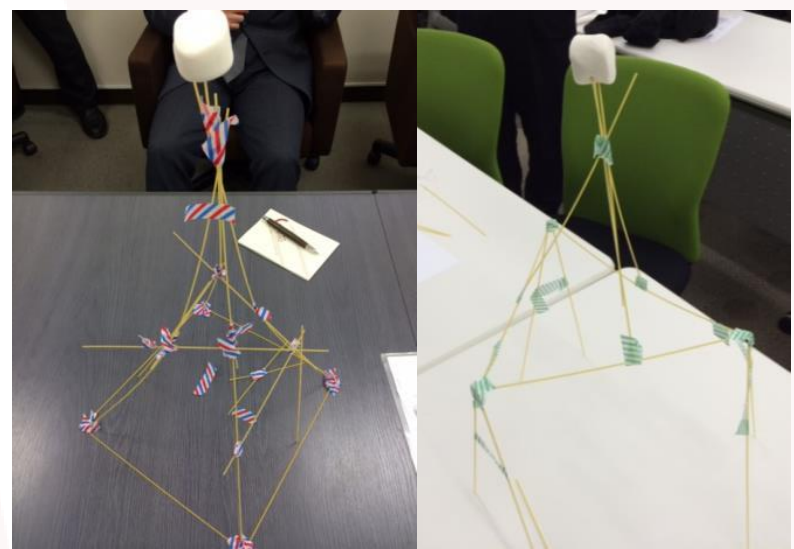
プロジェクトツール類
(MSエクセル版)



ケーススタディ



グループワーク成果物類



研修価格

10名様以下

¥**45,000**/名

- グループでの研修になりますので、4名以上からの研修実施となります。

11名様～

- 11名以上の場合、**人数に応じて価格を調整**させていただきます。
- 講義の構成上、**最低実施人数は原則的に4名様以上**とさせていただきます。

その他

- 研修で使用するテキスト、グループワーク備品類以外の各種備品は含みません。
- 研修受講者人数の確定は、研修開催日の2週間前までにお願い申し上げます。
- 研修申込書ご返信後の人数様の変更、キャンセルはお受けいたしかねます。
- 集合研修、オンライン研修共に、研修費は同額となります。
- 集合研修で研修会場が東京都内から遠方の場合、別途、講師出張費（実費）が加算されます。

(順不同・敬称略)

IT・情報サービス・通信

- ・ ヤフー株式会社
- ・ NTT西日本株式会社
- ・ みずほ情報総研株式会社
- ・ MS & A Dシステムズ株式会社
- ・ リコーITソリューションズ株式会社
- ・ 株式会社日立インフォメーションエンジニアリング

飲料・食品

- ・ 日本コカ・コーラ株式会社
- ・ ダノンジャパン株式会社
- ・ 日清食品ホールディングス株式会社

電気機器・精密機器

- ・ 富士通株式会社

製造

- ・ キヤノン株式会社
- ・ 村田機械株式会社
- ・ 凸版印刷株式会社
- ・ 株式会社ブリヂストン

人材派遣・テレマ

- ・ 株式会社リクルートスタッフィング

専門・研究機関・コンサルティング

- ・ 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

自治体・官公庁・特殊法人

- ・ 環境省
- ・ 練馬区役所
- ・ 日本財団CANPAN
- ・ 内閣官房内閣人事局
- ・ 日本ディレクション協会
- ・ 独立行政法人 環境再生保全機構
- ・ 独立行政法人 情報処理推進機構
- ・ 特定非営利活動法人NPOサポートセンター
- ・ 和歌山県独立行政法人 中小企業基盤整備機構

教育・学習・人財育成

- ・ 日本獣医学生協会
- ・ 学校法人日本教育財団
- ・ 八戸工業大学第一高等学校
- ・ 国立大学法人 群馬大学
- ・ 国立大学法人 秋田大学大学院
- ・ 学校法人聖学院 聖学院大学
- ・ 学校法人青山学院 青山学院大学

医薬品・製薬

- ・ 武田薬品工業株式会社
- ・ CSLベ어링株式会社
- ・ マイラン製薬株式会社

化学

- ・ 三井化学株式会社

卸売・流通

- ・ Amazon.com, Inc.
- ・ 丸文株式会社
- ・ 豊田通商株式会社

サービス

- ・ 西日本高速道路株式会社（NEXCO西日本）

保険・金融

- ・ ソニー生命保険株式会社

その他、多数 企業・団体様をご支援させていただいております。

NPMO関連書籍

NPMO会長・理事・Founderである伊藤大輔による著書、および関連著書のご案内。画像をクリックすると、詳細・販売ページに遷移します。



『担当になったら知っておきたい「プロジェクトマネジメント」実践講座』
(日本実業出版社 2019/1/28)



『誰でもチームをゴールに導ける！「プロジェクトリーダー実践教本」』
(日本実業出版社 2019/7/19)



『最速の90日！新規事業 成功バイブル「君に任せたらよ」と上司に言われたら...』
(現代書林 2020/2/5)



『ポイント図解 プロジェクトマネジメントの基本が面白いほど身につく本』
(KADOKAWA 2021/8/16)



『日本のDXはやばい！DXを成功させる日本型PMOの作り方』
(日本PMO協会 2023/7/24)
※Amazon Kindle限定販売



関連著書
『10歳からのプロジェクトマネジメント 夢・目標をかなえる力がつく!!』
(くもん出版 2022/5/26)

※本書は、NPMO代表理事（現 会長・理事）である伊藤大輔 監修によるくもん出版との共著です。

協会名	一般社団法人 日本PMO協会（略称：NPMO） Nippon Project Management Office Association
設立	2014年3月4日
役員	代表理事：北山明孝 会長, 理事, Founder：伊藤 大輔
所在地	〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6番4号 3階 PROXIA GROUP
WEB	www.npmo.org
お問合せ	お問合せフォーム 050-3631-2610 (NTT-Com IP Phone) ※平日 9時～17時（土日祝日・年末年始休暇などを除く）
法人番号	2011005005758
適格請求書発行事業者登録番号	T2011005005758

事業内容	1. 資格制度の運営、資格の交付、資格に関する講座・セミナーの企画、立案、運営 2. 教育研修・研究会等の企画、立案、運営 3. コンサルティング業 4. 出版業 5. 会員組織運営に関する事業 6. 認定講師の教育、指導に関する事業 7. 広告・宣伝・マーケティングに関する事業 8. 人材採用支援に関する事業 9. システムの開発、運営に関する事業 10. 前各号に附帯関連する一切の事業
------	---